



徳島県
共通コンセプト策定「VS東京」

徳島は宣言する
VS 東京

神山プロジェクトの影響

家賃2万円。
改装自由。
インターネット完備。
つまり、
何でも、できるでよ。

ここ、
Wi-Fi 飛んどるでよ。

徳島は宣言する
VS 東京

徳島は宣言する
VS 東京

神山プロジェクトの影響

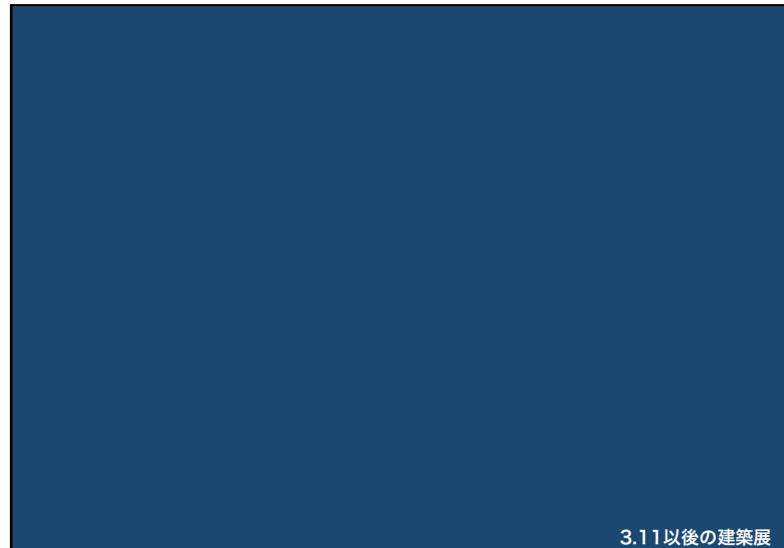
安倍内閣
内閣官房に「まち・ひと・しごと創生本部」設置

まち・ひと・しごと創生本部事務局

神山プロジェクトの影響



神山プロジェクトの影響



3.11以後の建築展



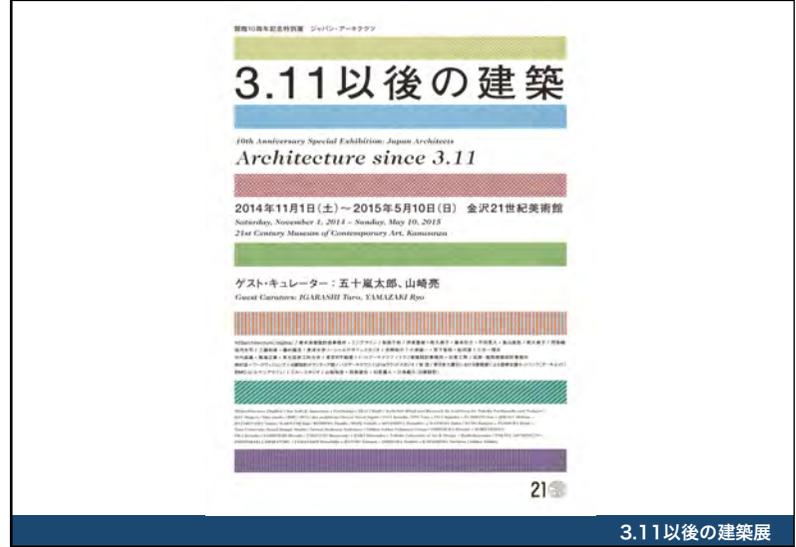
3.11以後の建築展



3.11以後の建築展



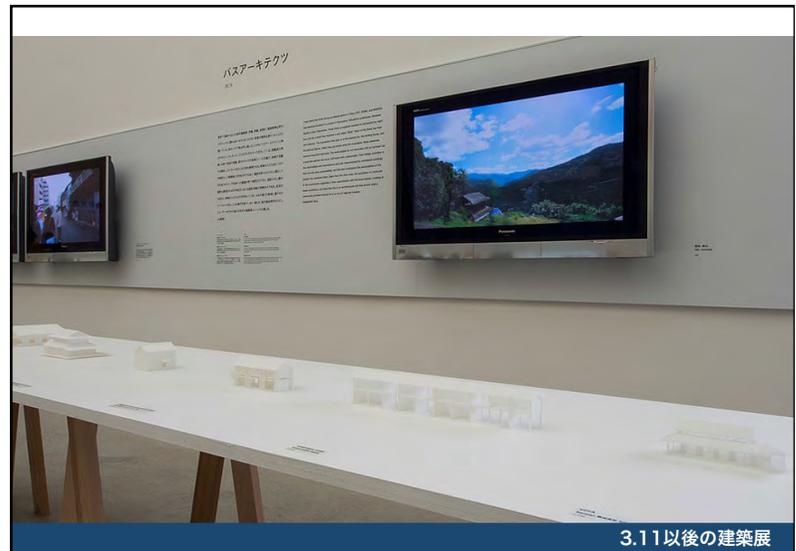
3.11以後の建築展



3.11以後の建築展



3.11以後の建築展



3.11以後の建築展

ヴェネチアビエンナーレ建築展日本館展示の歴史・企画展日本人参加者・受賞歴

1991年第5回 から 2016年第15回まで

年	回数	日本館コミッショナー/テーマ/作家	企画出品作家
2016	第15回	キュレーター：山名 善之（東京理科大学 理工学部 建築学科 教授） ※今回の建築展よりビエンナーレ財団の規則変更によりコミッショナーを国際交流基金が務めることになりました。	未発表
2014	第14回	コミッショナー：太田 佳代子（展覧会オーガナイザー、編集者） 「現代建築の倉」 中谷 礼仁（早稲田大学建築学科教授） 山形 浩生（評論家・翻訳家） 小林 恵吾（建築家、早稲田大学建築学科助教） 本橋 仁（早稲田大学建築学科助手）	アトリエ・ワン（スイス館） KEIKO+MANABU、Frame and Elements /内海智行、平沼孝啓、エマニュエル・ムホー（Emmanuelle Moureaux）、高崎正治
2012	第13回	コミッショナー：伊東 豊雄（建築家）	安藤忠雄、五十嵐太郎、伊東

3.11以後の建築展

空き家再生まちづくり

神山から学んだまちづくりのポイント

- ・まちづくりは楽しむもの
- ・自分でやる（行政を当てにしない）
- ・行き当たりばったり（計画的無計画）
- ・地域の人間と移住・交流者にはクッションが必要
- ・外の価値感に委ねる
- ・若者の自己実現の場作り
- ・フラットな人間関係

空き家再生まちづくり



空き家再生まちづくり

～2000年 **スクラップ&ビルド**（建物を建てる時代）

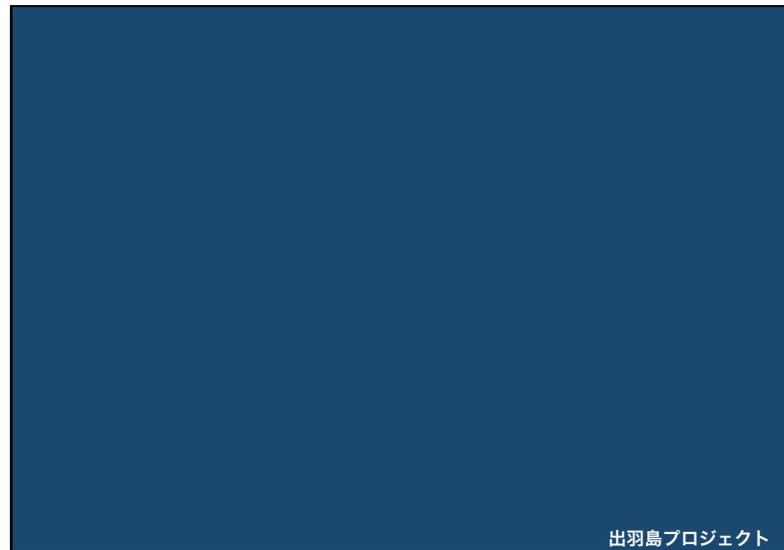
2000年～ **リノベーション**（建物を壊さない時代）

2010年～ **コミュニティデザイン**（建物を建てない時代）

2015年～ **空き家再生まちづくり**（建物が余る時代）



空き家再生まちづくり



出羽島プロジェクト

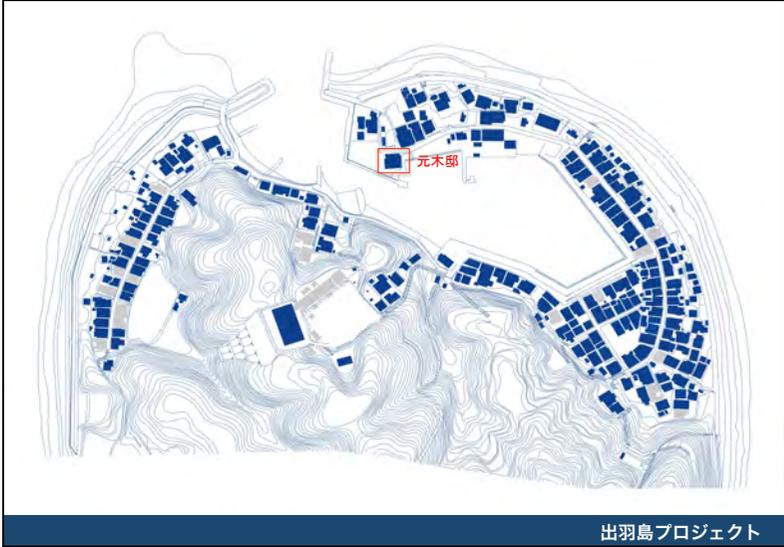


出羽島プロジェクト



出羽島プロジェクト





出羽島プロジェクト



出羽島プロジェクト



ワークショップでの住民ヒアリングの様子

ワークショップでの懇親会の様子

出羽島プロジェクト



出羽島プロジェクト





使い続ける家具ワークショップ



使い続ける家具ワークショップ



使い続ける家具ワークショップ

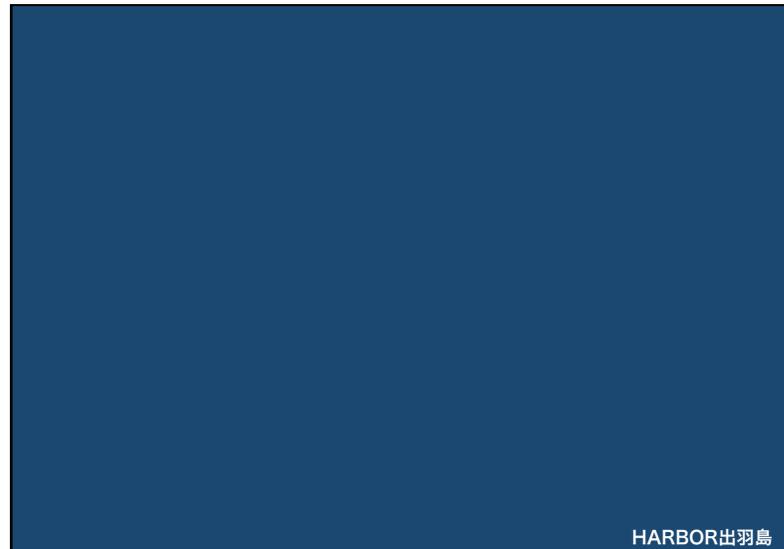


使い続ける家具ワークショップ



鴻野祐さん(神山塾2期生)

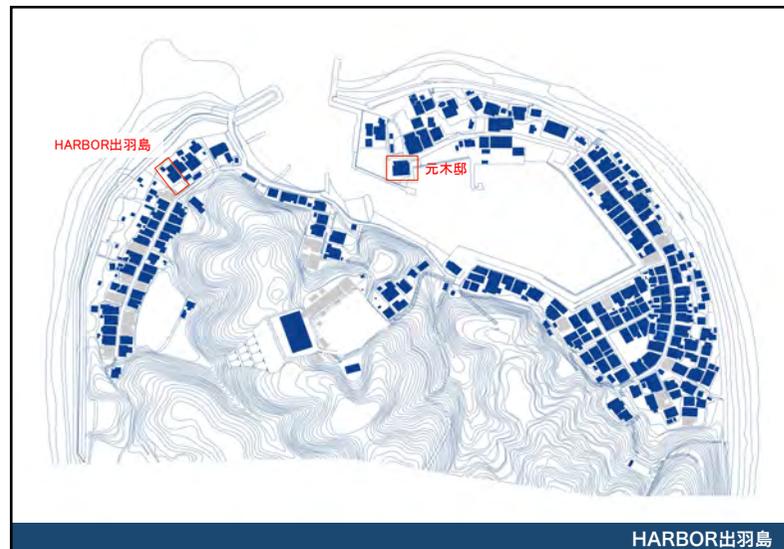
使い続ける家具ワークショップ



HARBOR出羽島



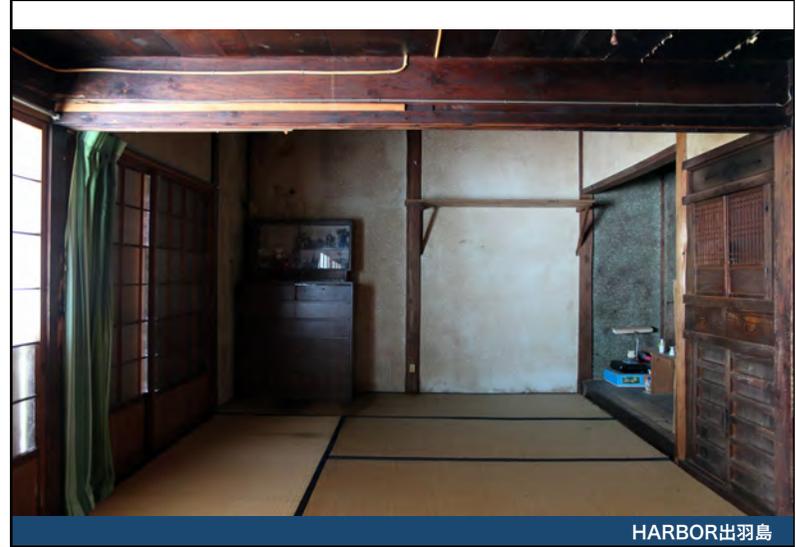
HARBOR出羽島



HARBOR出羽島



HARBOR出羽島



HARBOR出羽島



クリエイティブな人材・企業の短期滞在施設 HARBOR出羽島

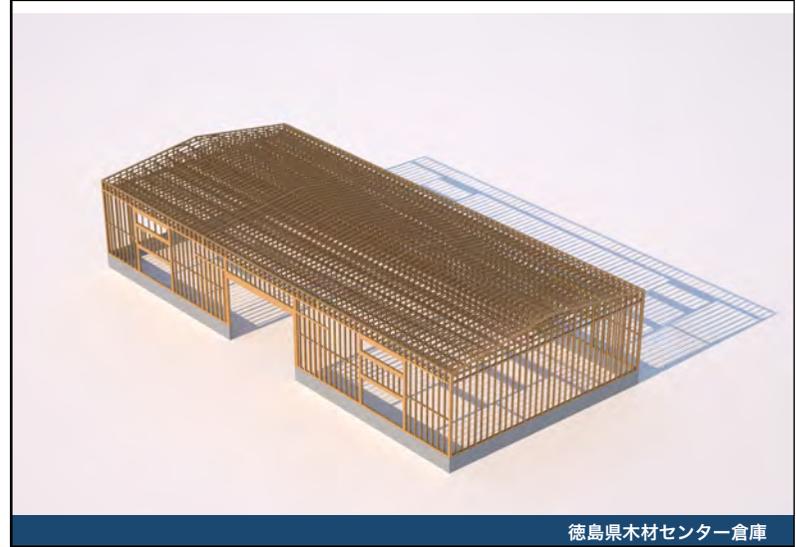
HARBOR出羽島



徳島県木材センター倉庫



徳島県木材センター倉庫



徳島県木材センター倉庫



徳島県木材センター倉庫



空き家再生まちづくり



新しいことが価値になるのではなく、時間を経ることが価値になるまちをつくりましょう。

空き家再生まちづくり

